



GOYO INTEX

ANNUAL REPORT 2007

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援、ご高配を賜り心より厚くお礼申し上げます。

ここに当社第30期事業報告書（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで）をお届けいたします。

当社は、「生活者の住空間を創造し社会に奉仕する」を社訓とし、業績の向上と社会への貢献に尽力してまいり所存でございます。

今後とも引き続き当社へのご指導とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年6月



代表取締役社長

大脇 功嗣

営業の概況

当連結会計年度における我が国経済は、好調な企業収益を背景に設備投資の増加や、雇用環境の改善により回復基調にあります。個人消費に関しましては緩やかに増加しているものの、消費者物価は依然として横ばいの状態が続いております。

当カーテン業界におきましては、新設住宅着工の総戸数は前年同期比2.9%増加しております。その内訳はマンション戸数が4.8%増加となっておりますが、持家戸数は0.9%の微増にとどまっております。

このような環境の中、当社グループは平成18年7月に、メインブランドの1つであります「インハウス」の見本帳改訂と同時に、天然素材を多く取り入れたワンランクアップの高級商品で編集する「インハウスハイスピリット」の新見本帳を発行いたしました。

しかしながら営業面におきましては、首都圏を中心に売上比重の高い「インハウス」の見本帳改訂が1年遅れたことによる影響や、新築住宅の低価格化に伴うカーテン予算額の減少化等により売上高は大幅に減少いたしました。

利益面におきましては、廃番商品の評価減やユーロ高による仕入れコスト増加等に加え、固定資産の減損処理により損失が拡大いたしました。

小売事業面におきましては、平成18年10月にイフ松本店、平

成18年12月にイフ静岡店と不採算店舗の閉鎖を行うなど厳しい状況が続きました。

販売費及び一般管理費におきましては、全体では前年同期比で59百万円増の1,249百万円となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は前年同期比10.7%減の1,550百万円、経常損失は389百万円（前連結会計年度は135百万円の経常損失）、当期純損失は595百万円（前連結会計年度は140百万円の当期純損失）となりました。

今後の経営課題

今後の見通しにつきましては、原油価格の動向が経済に与える影響に留意する必要があるものの、雇用情勢が改善していることから、所得の伸びが改善すれば個人消費は増加していくと思われま

す。カーテン業界は、住宅建設におきましてマンションは増加傾向にあるものの、持家住宅は横ばいが続くと思われ、また低価格化により厳しい状況が予想されます。

当社グループが対処すべき課題といたしましては、大幅に減少した売上高及び利益の回復を最重要課題として取り組んでまいります。

営業体制におきましては、当社が取り入れておりましたエージェント（歩合制業務委託販売員）制度は原則廃止して従業員に移行し、組織化した販売活動及び販売教育の強化を行うことで営業全体の底上げを図り、収益拡大に邁進する会社体制にしてまいります。

商品面におきましては、メインブランドの1つであります「サザンクロス」の見本帳を改訂し、より消費者のニーズに添う商品の販売強化に取り組むとともに、取引が減少したマーケットに対しての強化策として、主にそのマーケットを対象とした商品開発を行い販売強化に努めてまいります。

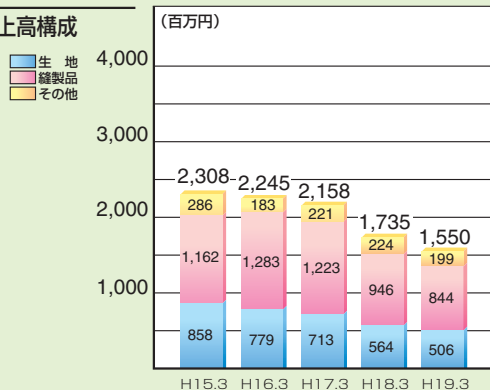
小売事業部門におきましては、見本帳商品の他にオリジナル商品の強化とサービス向上に努め顧客獲得に努めてまいります。

当社グループにおきましては、厳しい環境下にありますますが、全社一丸となり収益回復に努めてまいり所存であります。

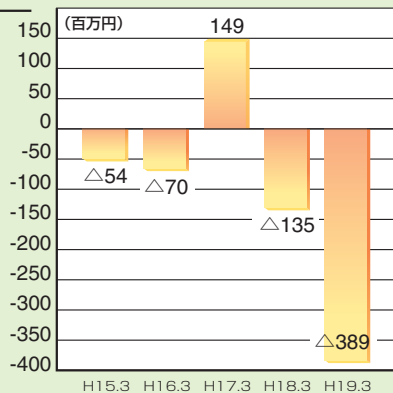
株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

業績の推移 (連結)

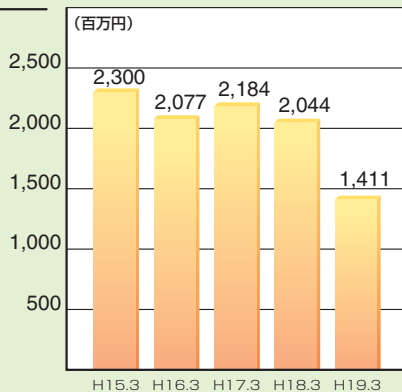
品目別売上高構成



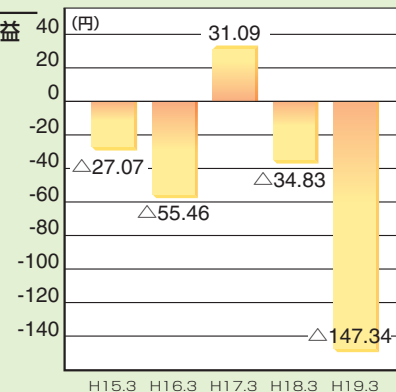
経常利益



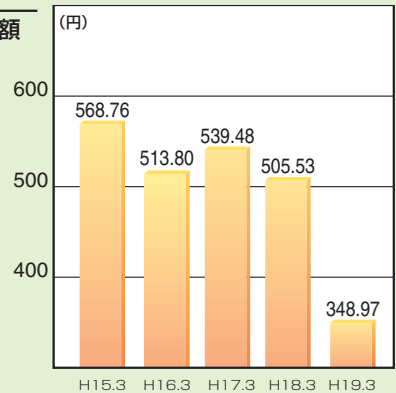
純資産



1株当たり当期純利益



1株当たり純資産額



■ 連結貸借対照表 (平成19年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	1,182,914	流動負債	646,432
現金及び預金	430,853	支払手形及び買掛金	200,559
受取手形及び売掛金	301,409	短期借入金	350,000
たな卸資産	423,862	未払法人税等	13,739
その他	27,155	未払消費税等	3,394
貸倒引当金	△ 366	賞与引当金	5,000
		その他	73,738
固定資産	928,625	固定負債	54,092
有形固定資産	598,174	繰延税金負債	17,602
建物及び構築物	297,515	退職給付引当金	18,565
運搬具	52	役員退職慰労引当金	5,324
土地	289,500	その他	12,600
その他	11,106	負債合計	700,524
投資その他の資産	330,450	純資産の部	
投資有価証券	87,635	株主資本	1,385,047
差入保証金	155,476	資本金	656,207
その他	123,713	資本剰余金	852,070
貸倒引当金	△ 36,374	利益剰余金	△123,012
資産合計	2,111,539	自己株式	△ 217
		評価・換算差額等	25,967
		その他有価証券評価差額金	25,967
		純資産合計	1,411,015
		負債及び純資産合計	2,111,539

■ 連結損益計算書 (平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		1,550,389
売上原価		688,256
売上総利益		862,133
販売費及び一般管理費		1,249,360
営業損失		387,226
営業外収益		
受取利息	145	
為替差益	4,348	
賃貸収入	2,516	
デリバティブ評価益	3,140	
その他の他	4,699	14,851
営業外費用		
支払利息	2,846	
売上割引	366	
賃貸原価	7,823	
棚卸資産処分損	5,430	
その他の他	212	16,679
経常損失		389,054
特別利益		
保険金収入	289,946	
投資有価証券売却益	1,060	
その他の他	11,359	302,366
特別損失		
固定資産除却損	20,338	
減損損失	455,366	
その他の他	21,348	497,054
税金等調整前当期純損失		583,742
法人税、住民税及び事業税	12,030	
法人税等調整額	—	12,030
当期純損失		595,772

貸借対照表 (平成19年 3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	1,129,855	流動負債	624,256
現金及び預金	391,024	支払手形	123,607
受取手形	17,003	買掛金	69,567
売掛金	272,137	短期借入金	350,000
商品	406,724	未払金	39,834
貯蔵品	11,945	未払費用	16,859
前渡金	478	未払法人税等	12,466
前払費用	12,126	預り金	2,108
未収入金	13,226	賞与引当金	5,000
その他	5,588	その他	4,813
貸倒引当金	△ 401	固定負債	53,952
固定資産	959,134	繰延税金負債	17,602
有形固定資産	595,655	退職給付引当金	18,425
建物	293,535	役員退職慰労引当金	5,324
構築物	1,907	その他	12,600
車両運搬具	52	負債合計	678,208
器具備品	10,660	純資産の部	
土地	289,500	株主資本	1,384,813
投資その他の資産	363,479	資本金	656,207
投資有価証券	87,635	資本剰余金	852,070
関係会社株式	0	資本準備金	852,070
出資金	30	利益剰余金	△123,246
関係会社長期貸付金	160,000	利益準備金	69,000
破産更生債権等	1,951	その他利益剰余金	△192,246
長期前払費用	2,260	別途積立金	505,921
差入保証金	154,976	繰越利益剰余金	△698,168
保険積立金	70,048	自己株式	△ 217
会員権	49,423	評価・換算差額等	25,967
貸倒引当金	△162,846	その他有価証券評価差額金	25,967
資産合計	2,088,990	純資産合計	1,410,781
		負債及び純資産合計	2,088,990

損益計算書 (平成18年 4月1日から平成19年 3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		1,396,138
売上原価		640,202
売上総利益		755,936
販売費及び一般管理費		1,122,472
営業損失		366,536
営業外収益		
受取利息	1,241	
為替差益	4,348	
貸貸収入	8,349	
デリバティブ評価益	3,140	
その他	5,227	22,308
営業外費用		
支払利息	2,846	
売上割引	366	
貸貸原価	9,088	
棚卸資産処分損	5,430	
その他	207	17,939
経常損失		362,166
特別利益		
保険金収入	289,946	
投資有価証券売却益	1,060	
その他	8,490	299,497
特別損失		
固定資産除却損	16,250	
減損損失	447,833	
貸倒引当金繰入額	126,471	
その他	34,351	624,906
税引前当期純損失		687,575
法人税、住民税及び事業税	10,741	
法人税等調整額	—	10,741
当期純損失		698,317

株式の状況 (平成19年3月31日現在)

- ①発行可能株式総数 13,000,000株
 ②発行済株式の総数 4,044,150株
 ③株主数 531名
 ④発行済株式の総数の10分の1以上の数の株式を保有する大株主

株主名	持株数	出資比率
株式会社大倉商事	1,350 <small>千株</small>	33.39 %

(注)出資比率につきましては、自己株式(800株)を控除して算出しております。

貸借対照表関係注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 769,222千円
 なお、減損損失累計額につきましては、各資産の金額から直接控除しております。
2. 関係会社に対する短期金銭債権 14,277千円
3. 期末日満期手形
 期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。なお、当期末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が期末残高に含まれております。
 受取手形 1,030千円

損益計算書関係注記

1. 関係会社との取引高 売上高 42,989千円
 営業取引以外の取引高 7,530千円

2. 減損損失

当事業年度において、当社は以下の資産グループについて減損損失を計上しております。

用途	種類	場所	減損損失(千円)
事業用資産	土地及び建物等	愛知県小牧市	402,564
事業用資産	建物等	東京都新宿区他	17,078
賃貸資産	建物等	静岡県浜松市他	28,190
計			447,833

当社は、他の資産又は資産グループのキャッシュ・フローから概ね独立したキャッシュ・フローを生み出す単位として、資産を事業用資産と賃貸資産にグルーピングしております。

当事業年度において、これら資産グループについて営業活動から生ずる損益が継続してマイナスであることから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、減損損失の内訳は右記のとおりであります。

種類	金額(千円)
建物	32,066
構築物	6,329
工具器具備品	58,977
土地	322,681
商標権	4,878
ソフトウェア	14,024
電話加入権	7,438
長期前払費用	1,437
計	447,833

また、当資産グループの回収可能価額は、不動産鑑定評価額等正味売却価額により測定しております。

■ 会社の概況 (平成19年3月31日現在)

商号	五洋インテックス株式会社
英文社名	GOYO INTEX CO., LTD.
本社	愛知県小牧市小木五丁目411番地
設立年月日	昭和54年3月30日
資本金	6億5,620万7,500円
決算期	3月31日

主要な事業内容

インテリアファブリックス、カーテン生地及び縫製品の販売

従業員の状況

従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
73名	25名増	34.4才	2.8年

(注) 1. 上記の従業員数には、使用人兼務役員3名及び臨時従業員34名ならびに歩合制業務委託販売員29名は含んでおりません。
2. 従業員数が前期末に比し25名増加した主な要因といたしましては、歩合制業務委託販売員から従業員に変更したことによるものであります。

■ 取締役及び監査役 (平成19年6月28日現在)

地位	氏名	担当、他の法人等の代表状況等
代表取締役社長	大脇功嗣	株式会社イフ代表取締役社長
常務取締役	菊池典子	商品部長 株式会社イフ取締役
取締役	井上堯夫	総務人事部長 株式会社イフ取締役
取締役	鎌田勝広	東京支店長
取締役	久保真二	大阪支店長
常勤監査役	前田孝男	
監査役	大島克己	公認会計士
監査役	福本好昭	公認会計士
監査役	谷口優	弁護士

(注) 監査役大島克己、監査役福本好昭、監査役谷口 優は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

■ 事業所

本社 愛知県小牧市小木5-411

物流

カットセンター	愛知県小牧市小木5-413-1
広巾センター	愛知県小牧市小木5-332-1
商品センター	愛知県小牧市下小針中島1-170-1

支店

札幌支店	札幌市中央区南1条西20-2-10 パスバイ裏参道ビル1階
仙台支店	仙台市若林区新寺2-1-1 サンシャイン菊平ビル1階
さいたま支店	さいたま市大宮区土手町1-2 JA共済埼玉ビル1階
東京支店	東京都新宿区西新宿3-6-4 東照ビル2階
横浜支店	横浜市神奈川区沢渡1-2 高島台第3ビル9階
名古屋支店	愛知県小牧市小木5-411
大阪支店	大阪市西区靱本町1-7-9 靱イーストビル5階
広島支店	広島市中区広瀬北町8-18 2Aマンション1階
福岡支店	福岡市中央区天神3-14-31 天神リンドンビル3階

■ 関連会社

株式会社イフ

店舗

イフ成城店	東京都調布市入間町1-30-12 成城アーバンハイツ1階
イフ浜松店	浜松市中区伝馬町312-22 第二金井屋ビル1階
イフ春日井店	愛知県春日井市東野町3-12-19
イフ富山店	富山市二口町1-9-2 アールビル1階
イフ神戸元町店	神戸市中央区三宮町2-8-9

■ ブランド

IN HOUSE® 個性的で豊かなデザインの輸入商品をコレクションした代表的なブランド
FABRICS & DESIGN

より革新的、より本物の織物を味わえる贅沢さを追求したハイクオリティコレクション「インハウス・ハイスピリット」を新たに加え、「インハウス・オリジナル」「インハウス・プレーン」と共に提案します。



機能性を活かしたホームユースをテーマに開発したカーテンブランド

サザンクロスは、日本の住空間にとけ込んだデザインやカラーで、幅広い年齢層に対応できる商品を提供します。



Blownew® 住空間をトータルコーディネートできるアクセサリーズのブランド

ブローニューは、タッセル、マクラメなど窓辺の装いをより豊かに広げるアクセサリーを取り揃えています。



株主メモ

- ・ 決 算 期 3月31日
- ・ 定時株主総会 6月
- ・ 配 当 金 受 領 期末配当金 毎年3月31日
株 主 確 定 日 中間配当を行う場合は毎年9月30日
- ・ 基 準 日 3月31日
- ・ 公 告 の 方 法 電子公告により当社ホームページ
(<http://www.goyointex.co.jp/>)に掲載
いたします。
ただし、やむを得ない事由により電子
公告によることができない場合は、日
本経済新聞に掲載いたします。
- ・ 株主名簿管理人 〒100-0005 東京都千代田区丸の内
1丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- ・ 同 連 絡 先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目
10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
電話(通話料無料)
0120-232-711(お問い合わせ先)
0120-244-479(各種手続用紙のご請求)
- ・ 同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
野村證券株式会社 全国本支店

五洋インテックス株式会社

〒485-0058 愛知県小牧市小木五丁目411番地

GOYO INTEX CO.,LTD.

5-411 Koki, Komaki City, Aichi Prefecture 485-0058, Japan